

未来を拓く人間の育成 ～自分で考え、みんなと一っしょに人につくす～



学校通信

# やまつばき

呉市立昭和北小学校の花「やまつばき」

令和5年度

第3号

令和5年6月13日

5月27日(土)に、運動会を開催することができました。新型コロナウイルス感染症による制限があったために、この3年間は、ご来賓の皆様、地域の皆様に来校していただき、子供たちの躍動する姿を見ていただくことができませんでした。しかし、今年の運動会では、本当に久しぶりに来校していただくことが叶い、無事運動会を終えることができました。熱いご声援、ありがとうございました。これからも昭和北小学校にお越しいただき、子供たちの成長の様子を応援していただけたら幸いです。引き続きよろしくお願いたします。

1学期も折り返しを過ぎ、夏休みまで残り1ヶ月となりました。この1ヶ月の間には水泳の学習を行います。この水泳の学習も、2年間実施が叶わず、昨年久しぶりに行いました。そのため、昨年度は全体的に水に慣れることが中心となりましたが、今年は泳力を伸ばすことにも重きをおきながら実施していこうと思っています。

このように、いろいろなことがコロナ前に戻りつつあることを実感しています。夏休みまで残り1ヶ月、子供たちが笑顔いっぱい過ごせる毎日にしていきたくと思います。

心が変われば態度が変わる。

態度が変われば行動が変わる。

行動が変われば習慣が変わる。

習慣が変われば人格が変わる。

人格が変われば運命が変わる。

運命が変われば人生が変わる。



これは、アメリカの哲学者ウィリアム・ジェームスの言葉です。プロ野球の名監督であった野村監督の「野村ノート」の中にも記されているそうです。例えば、朝出会った人に、「おはよう」と声を掛けられた時、「おはようございます」と挨拶ができなかった人が、挨拶をした方が気持ちよくなったと思ったら、挨拶をしない行動が、挨拶をするという行動に変わります。はじめは小さな声かもしれませんが、その行動を重ねていけば、やがて挨拶は習慣に変わることです。挨拶をするようになると、相手の気持ちもよくなり、信用されたり、応援してもらったりするようになります。自分にとってそういう人が増えると、自分自身の取組に自信がもてるようになり、やりがいができたり、充実感が増していくようになります。

始業式の時に、「夢をもとう」と子供たちに話をし、運動会の時にも、夢や目標をもって取り組むことを伝えました。さらにこの心のもち方で、自分自身の夢に一步近づけるのではないのでしょうか。子供たちの更なる成長を期待しています。

校長 香川 隆太

## 1年生 給食当番デビューしました

6月から、1年生が給食当番を始めました。6年生に教えてもらいながら、給食室から給食を運んだり、ごはんやおかずをつぎ分けたりとがんばっています。

もう少し慣れてきたら、6年生のお手伝いなく、自分たちだけでできるようになっていきます。ぴっかぴかの給食エプロンを誇らしそうに着て、当番をしている姿が輝いていました。



## がんばった運動会 あたたかいご声援ありがとうございました！

4年ぶりに、人数制限を設けず、たくさんの方に見ていただく運動会ができました。たくさんの温かい応援が聞こえ、子供たちも一層やる気になっているようでした。そして、マナーよく観覧していただき、テントの片付けにも積極的に参加していただき、ありがとうございました。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生



6年生たちは、競技や開閉会式はもちろん、当日の係活動や準備、片付け等、学校のリーダーとして、全校児童の手本をなる姿を見せてくれました。

運動会という学校行事を通して、どの学年の子供たちも一回り成長したように思います。

## プールがきれいになりました！

6月5日（月）に、プール掃除がありました。ここでも、6年生たちが大活躍でした。プールの中やプールサイド、トイレやシャワーなど、いろいろな場所をきれいに掃除してくれました。

昨年から再開された水泳を多くの子供たちは楽しみにしているようです。もうすぐ始まる水泳の授業の準備が着々と整ってきています。



## 5年生 調理実習「お茶を入れよう」

コロナ禍でできなかった調理実習も教育現場に戻ってきました。5年生で初めての調理実習は「お茶を入れよう」でした。まず、ガスコンロの使い方を学習して、お湯を沸かしました。急須にお茶の葉を入れた後、お湯を注いでしばらく待ち、湯飲みに入れました。その次には、第2回の調理実習として、学んだガスコンロの使い方を生かし、「ゆで野菜サラダをつくろう」の実習も行いました。

6年生も、昨年ではできなかった調理実習を楽しく行っています。

